

2 がん検診の実施状況について

資料2-1

(1) 胃がん検診

①胃がん検診実施状況及び精度管理指標

精度管理指標をもとに評価した結果、集団検診のがん発見率、陽性反応的中度のみ基準値を満たしていないが、総計、個別は全て基準値を満たしており、精度管理はおおむね良好である。

* 平成30～令和4年度は、国報告（地域保健・健康増進事業報告）による確定値。令和5～6年度は、県独自集計による速報値。

（R5年度は、対象者数、受診者数、受診率のみ確定値。）

* 対象者数、受診者数、受診率以外は、50～74歳の値。

区 分			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	プロセス指標
総 計	対象者数	全年齢	717,156	718,524	720,237	719,937	720,890	717,459	711,280	
		～69歳	366,722	354,249	346,845	342,871	341,142	340,141	341,543	
	受診者数	全年齢	26,773	24,017	21,574	23,132	25,045	23,158	25,528	
		～69歳	11,411	10,331	8,904	9,511	9,462	9,135	9,975	
		～74歳	17,590	16,368	13,670	15,423	15,297	14,483	15,346	
	受診率	全年齢	6.0%	6.1%	5.6%	5.5%	6.0%	5.8%	5.6%	目標値60%以上
		～69歳	5.3%	5.3%	4.8%	4.6%	4.9%	4.8%	4.7%	（職域も含む）
	要精検者		1,618	1,376	955	1,212	1,104	1,071	1,014	
	要精検率		9.2%	8.4%	7.0%	7.9%	7.2%	7.4%	6.6%	基準値：7.7%以下
	要精検受診者数		1,534	1,281	917	1,168	1,049	1,009	969	
	精検受診率		94.8%	93.1%	96.0%	96.4%	95.0%	94.2%	95.6%	基準値：90%以上
	精検の結果、がんと診断された者（※）		42	41	29	33	33	28	38	
	一次検診対がん発見率		0.24%	0.25%	0.21%	0.21%	0.22%	0.19%	0.25%	基準値：0.19%以上
	精検受診者対がん発見率		2.74%	3.20%	3.16%	2.83%	3.15%	2.78%	3.92%	
個別検診	陽性反応適中度		2.6%	3.0%	3.0%	2.7%	3.0%	2.6%	3.7%	基準値：2.5%以上
	※のうち、早期がんの者		30	30	16	21	21	23	24	
	早期がんの比率		71.4%	73.2%	55.2%	63.6%	63.6%	82.1%	63.2%	
	受診者数	全年齢	17,888	16,117	17,001	16,397	18,098	16,926	19,524	
		～69歳	6,862	6,515	6,500	6,279	6,501	6,213	7,021	
		～74歳	10,904	10,543	10,383	10,387	10,696	10,048	11,074	
	受診率	全年齢	4.1%	4.3%	4.2%	4.2%	4.5%	4.5%	4.3%	目標値60%以上
		～69歳	3.3%	3.4%	3.4%	3.4%	3.5%	3.5%	3.3%	（職域も含む）
	要精検者		1,108	955	776	931	849	802	785	
	要精検率		10.2%	9.1%	7.5%	9.0%	7.9%	8.0%	7.1%	基準値：7.7%以下
	要精検受診者数		1,063	894	755	913	829	772	762	
	精検受診率		95.9%	93.6%	97.3%	98.1%	97.6%	96.3%	97.1%	基準値：90%以上
	精検の結果、がんと診断された者（※）		38	36	28	27	29	25	35	
	一次検診対がん発見率		0.35%	0.34%	0.27%	0.26%	0.27%	0.25%	0.32%	基準値：0.19%以上
	精検受診者対がん発見率		3.57%	4.03%	3.71%	2.96%	3.50%	3.24%	4.59%	
集団検診	陽性反応適中度		3.4%	3.8%	3.6%	2.9%	3.4%	3.1%	4.5%	基準値：2.5%以上
	※のうち、早期がんの者		28	28	15	19	20	21	23	
	早期がんの比率		73.7%	77.8%	53.6%	70.4%	69.0%	84.0%	65.7%	
	受診者数	全年齢	8,885	7,900	4,573	6,735	6,947	6,232	6,004	
		～69歳	4,549	3,816	2,404	3,232	2,961	2,922	2,954	
		～74歳	6,686	5,825	3,287	5,036	4,601	4,435	4,272	
	受診率	全年齢	1.9%	1.8%	1.4%	1.2%	1.6%	1.3%	1.3%	目標値60%以上
		～69歳	2.0%	1.8%	1.4%	1.3%	1.4%	1.4%	1.3%	（職域も含む）
	要精検者		510	421	179	281	255	269	229	
	要精検率		7.6%	7.2%	5.4%	5.6%	5.5%	6.1%	5.4%	基準値：7.7%以下
	要精検受診者数		471	387	162	255	220	237	207	
	精検受診率		92.4%	91.9%	90.5%	90.7%	86.3%	88.1%	90.4%	基準値：90%以上
	精検の結果、がんと診断された者（※）		4	5	1	6	4	3	3	
	一次検診対がん発見率		0.06%	0.09%	0.03%	0.12%	0.09%	0.07%	0.07%	基準値：0.19%以上
	精検受診者対がん発見率		0.85%	1.29%	0.62%	2.35%	1.82%	1.27%	1.45%	
	陽性反応適中度		0.8%	1.2%	0.6%	2.1%	1.6%	1.1%	1.3%	基準値：2.5%以上
	※のうち、早期がんの者		2	2	1	2	1	2	1	
	早期がんの比率		50.0%	40.0%	100.0%	33.3%	25.0%	66.7%	33.3%	

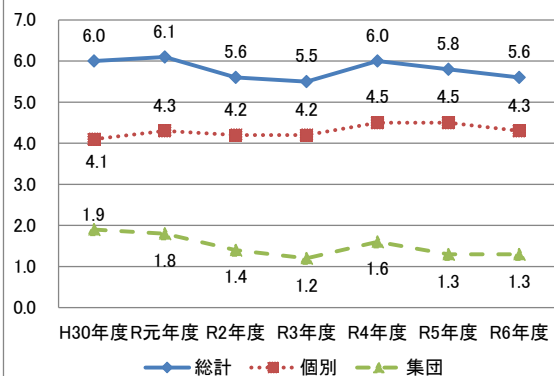
（参考）がん検診診断症例調査の結果に基づく指標

区 分			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	精度管理指標
総計	がんと診断された者※		39	32	23	27	32	27	36	
	一次検診対がん発見率		0.22%	0.20%	0.17%	0.18%	0.21%	0.19%	0.23%	基準値：0.19%以上
	精検受診者対がん発見率		2.54%	2.50%	2.51%	2.31%	3.05%	2.68%	3.72%	
	陽性反応適中度		2.4%	2.3%	2.4%	2.2%	2.9%	2.5%	3.6%	基準値：2.5%以上
	※のうち、早期がんの者		31	25	15	18	24	22	25	
	早期がんの比率		79.5%	78.1%	65.2%	66.7%	75.0%	81.5%	69.4%	

※50～74歳

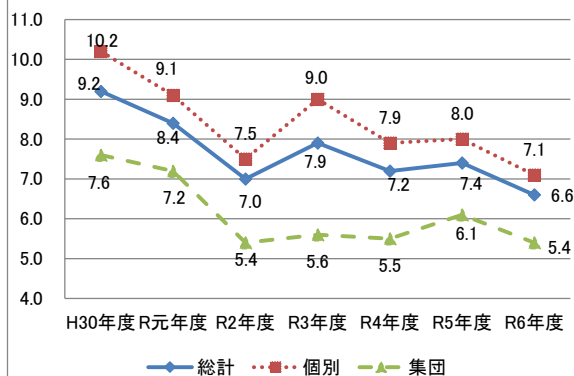
【精度管理指標の年次推移】

検診受診率(%)



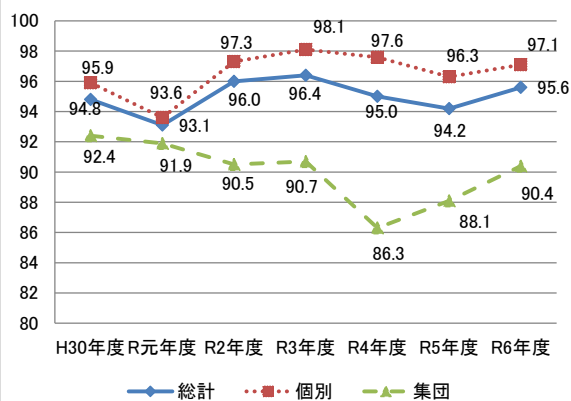
受診率(%) = 受診者数 / 検診対象者数
目標値 60%以上(※職域も含めた目標値)

要精検率(%)



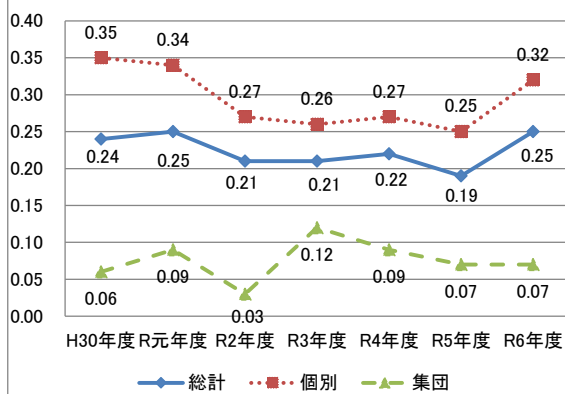
要精検率(%) = 要精検者数 / 受診者数
基準値 7.7%以下

精検受診率(%)



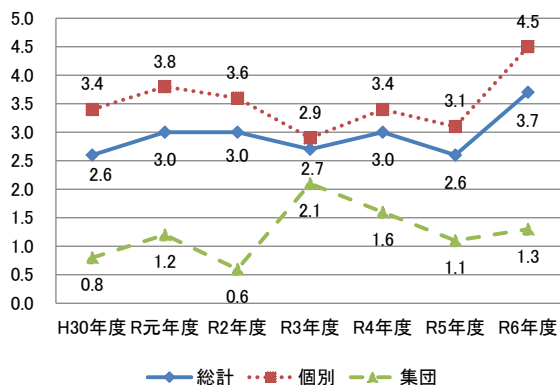
精検受診率(%) = 精検受診者数 / 要精検者数
基準値 90%以上

がん発見率(%)



がん発見率 = がんであった者 / 受診者数
基準値 0.19%以上

陽性反応適中度(%)



陽性反応の適中度(%) = がんであった者 / 要精検者
基準値 2.5%以上

(補足説明)プロセス指標値について

・令和5年6月にプロセス指標の基準値の見直しが行われ、プロセス指標の基準値が設定された平成20年当初よりも達成が難しい数値が設定された。
(参照: 令和5年6月厚生労働省がん検診のあり方に関する検討会においてとりまとめた報告書「がん検診事業のあり方について」20ページ)。

<見直しの趣旨>

・平成20年以降プロセス指標は改善しており、基準値を多くの自治体が満たしたことから、さらなる質の向上を目指すため、プロセス指標の基準値の見直しが行われた。

<基準値の変更点>

- ・当初は、許容値(最低限の基準)と目標値(全ての県が目標とすべき値)の2種類が設定されていたが、基準値の1種類に見直された。
- ・旧基準値、新基準値は下記の表のとおり。

【胃がん検診】

旧基準値

	許容値	目標値
①要精検率	11.0%以下	－
②精検受診率	70%以上	90%以上
③がん発見率	0.11%以上	－
④陽性反応適中度	1.0%以上	－
⑤精検未受診率	10%以下	5%以下
⑥精検未把握率	10%以下	5%以下



新基準値

	基準値
①要精検率	7.7%以下
②精検受診率	90%以上
③がん発見率	0.19%以上
④陽性反応適中度	2.5%以上
⑤精検未受診率＋未把握率	10%未満